

平成21年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部・政策企画部・商工労働部・農林水産部・建設交通部

事業名	「緑のKYOディール」推進事業費（一部再掲）			
予算額	1,269,900千円	新規・継続の別	新規・継続	
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 環境技術の普及と開発が一体となった社会構造の転換を図るとともに、CO ₂ 吸収源対策の取組により、オール京都による地球温暖化対策を推進する。			
	2 事業内容			
	環境技術の普及	太陽光発電	太陽光発電「15,000戸」達成事業費	88,000千円
			・新エネルギー導入促進事業費（継続）	(86,000千円)
			・21世紀住宅リフォーム資金融資（継続）	(2,000千円)
	環境技術の普及	太陽光発電	けいはんなエコシティ推進費	21,000千円
			・けいはんなエコシティ構想策定費（新規）	(1,000千円)
			・ソーラーライト設置事業費（新規）	(20,000千円)
	環境技術の普及	電気自動車	環境経営促進金利優遇制度（京都ECOレート）（継続） （0.2%の金利優遇、元気印認定企業（環境関連）等に適用拡大）	—
			電気自動車等普及促進事業費（新規）	54,000千円
環境技術の普及	環境技術の普及	エコ技術の開発・応用化推進	56,400千円	
		・京都エコ産業推進事業費（継続） ・京都市的クラスター連携推進事業費（新規）	(34,400千円) (22,000千円)	
CO ₂ 吸収源対策	森林整備	京都モデルフォレスト創造事業費（継続）	13,000千円	
		地球温暖化対策森林整備10億円事業費（一部新規）	1,037,500千円	
担当課名	環境政策課 文化学術研究都市推進室 産業労働総務課 林務課 住宅課	課 電話番号	075-414-4703 075-414-5194 075-414-4818 075-414-5002 075-414-5361	

平成21年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	太陽光発電「15,000戸」達成事業費		
予算額	88,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 低炭素社会の実現を目指し、府民の住宅用太陽光発電設備の導入促進を図る。</p> <p>2 事業内容 (1) 新エネルギー導入促進事業費（継続）（86,000千円） 府内に新たに住宅用太陽光発電設備等を設置する者に対し、CO₂削減量に応じたエコポイントを付与 府内での太陽光発電の導入を更に加速させるため、設置後15年間（昨年度の5倍）に削減が見込まれるCO₂量をポイント換算</p> <p>補助ポイント 25,000ポイント/kW [平均的設備（3.4kW）の場合 85,000ポイント] （85,000円相当）</p> <p>(2) 21世紀住宅リフォーム資金融資（継続）（2,000千円） 府内の住宅で太陽光発電設備工事等に要する資金を融資</p> <p>融資利率 1.60%（融資限度額 350万円） 平成21年2月2日適用</p>		
目的 対象 方法等			
担当課・係名	地球温暖化対策課 推進担当 住宅課 計画担当	課・係 電話番号	075-414-4708 075-414-5361

平成21年度 当初予算案主要事項説明

政策企画部、文化環境部

事業名	けいはんなエコシティ推進費		
予算額	21,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的 学研都市サードステージプランで位置付けられた「持続可能社会」を実現するため、環境負荷が低い「低炭素社会」の実現を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) けいはんなエコシティ構想策定費（新規）（1,000千円） 学研都市全体の環境共生基本コンセプトや目標を盛り込んだ基本構想の策定</p> <p>（目的） ①基本構想策定委員会の設置 学識経験者等で構成する委員会を設置し、基本構想の検討、策定を行う</p> <p>（対象） ②基本構想イメージパースの作成 基本構想を広く府民に周知するとともに、エコシティとしての学研都市の統一感をもった整備を促進するためイメージパースを作成する</p> <p>（方法等）</p> <p>(2) ソーラーライト設置事業費（新規）（20,000千円） ①太陽電池パネルとLED照明を組み合わせたソーラーライトの設置 ②災害時の広域避難所及び避難所協力施設に近接する府道等に設置することにより、緊急時の停電等での夜間照明の確保を図る</p>		
担当課・係名	文化学術研究都市推進室 計画推進担当 環境政策課 企画担当	課・係 電話番号	075-414-5194 075-414-4703

平成21年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	環境経営促進金利優遇制度(京都ECOLET)						
予算額	-	新規・継続の別	継続				
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨 府内における環境ビジネスの促進を図るため、環境経営促進金利優遇制度(京都ECOLET)の対象者を拡充し、京都府中小企業応援条例に基づく元気印認定又は「知恵の経営」認証制度に基づく認証を受け、環境関連の技術開発、それに伴う新事業展開等に取り組む中小企業に対し金利優遇支援を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="383 882 1433 1760"> <tr> <td data-bbox="383 882 539 1335">対象企業</td> <td data-bbox="544 882 1433 1335"> <ul style="list-style-type: none"> ① ISO14001認証取得中小企業 ② KES認証取得中小企業 ③ エコ京都21認定中小企業 ④ 京都府地球温暖化対策条例の特定事業者で、新たなエコ対策(CO2削減)を実施すると認められる中小企業 ⑤ 京都府中小企業応援条例に基づく元気印認定中小企業 又は 京都府「知恵の経営」認証制度に基づく認証中小企業(環境ビジネス関連)【拡充】 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 1341 539 1760">金利優遇</td> <td data-bbox="544 1341 1433 1760"> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象企業①～④ <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般振興融資 Δ0.2% ・ 小規模企業おうえん融資(ステップアップ枠) Δ0.2% ・ 経営活力融資(設備一般)(府単独制度) Δ0.2%、Δ0.1% ◆対象企業⑤【拡充】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業成長促進融資(応援条例認定、「知恵の経営」推進) Δ0.2% </td> </tr> </table>			対象企業	<ul style="list-style-type: none"> ① ISO14001認証取得中小企業 ② KES認証取得中小企業 ③ エコ京都21認定中小企業 ④ 京都府地球温暖化対策条例の特定事業者で、新たなエコ対策(CO2削減)を実施すると認められる中小企業 ⑤ 京都府中小企業応援条例に基づく元気印認定中小企業 又は 京都府「知恵の経営」認証制度に基づく認証中小企業(環境ビジネス関連)【拡充】 	金利優遇	<ul style="list-style-type: none"> ◆対象企業①～④ <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般振興融資 Δ0.2% ・ 小規模企業おうえん融資(ステップアップ枠) Δ0.2% ・ 経営活力融資(設備一般)(府単独制度) Δ0.2%、Δ0.1% ◆対象企業⑤【拡充】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業成長促進融資(応援条例認定、「知恵の経営」推進) Δ0.2%
対象企業	<ul style="list-style-type: none"> ① ISO14001認証取得中小企業 ② KES認証取得中小企業 ③ エコ京都21認定中小企業 ④ 京都府地球温暖化対策条例の特定事業者で、新たなエコ対策(CO2削減)を実施すると認められる中小企業 ⑤ 京都府中小企業応援条例に基づく元気印認定中小企業 又は 京都府「知恵の経営」認証制度に基づく認証中小企業(環境ビジネス関連)【拡充】 						
金利優遇	<ul style="list-style-type: none"> ◆対象企業①～④ <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般振興融資 Δ0.2% ・ 小規模企業おうえん融資(ステップアップ枠) Δ0.2% ・ 経営活力融資(設備一般)(府単独制度) Δ0.2%、Δ0.1% ◆対象企業⑤【拡充】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業成長促進融資(応援条例認定、「知恵の経営」推進) Δ0.2% 						
担当課・係名	経営支援課 金融担当	課・係 電話番号	075-414-4822				

平成21年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	電気自動車等普及促進事業費		
予算額	54,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的 低炭素社会の実現に向けて、電気自動車等の普及推進を図り、運輸部門のCO₂削減と府民意識の高揚を図る。</p> <p>2 事業内容 府やレンタカー・タクシー事業者の率先導入によるPRの促進及び充電インフラの整備とあわせて社会実証実験を行う。</p> <p>(1) 観光情報発信事業 ○電気自動車等を購入するレンタカー事業者、タクシー事業者等に対する助成（府市協調） ・対象車両：補助額 ①電気自動車：上限600千円/1台（府1/2、市1/2） ②プラグインハイブリッド自動車 ：上限300千円/1台（府1/2、市1/2） ○社寺等観光施設が行う充電インフラ設置工事費に対する助成 ・補助額：上限100千円/1施設</p> <p>(2) 公用車への導入（予定） ○導入車両：電気自動車 ○導入台数：5台</p> <p>(3) 充電インフラの整備（予定） ○急速充電器 ・設置場所：府本庁舎、府振興局 等 ○200V電源 ・設置場所：府本庁舎、府公共施設 等</p>		
担当課・係名	環境政策課 企画担当	課・係 電話番号	075-414-4703

平成21年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都エコ産業推進事業費		
予算額	34,400千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 中小企業の優れた技術など、京都ならではの強みを生かし、次代の京都をリードする成長産業としてエコ産業の育成を推進し、研究開発から事業化・販路開拓までをトータルにサポートし、中小企業のエコ化とエコ分野への進出を促進する。</p> <p>2 事業内容 (1) 京都産業エコ推進機構の活動推進(6,000千円) ①新たなエコ産業創出 ・中国陝西省等の環境課題を京都企業等の技術を活かしビジネスによる解決を図るため、技術交流やマッチングを支援 ・中小ベンチャー企業の持つ独創性のある環境対応型の新技術等を発掘し、実用化・販路開拓等を支援 ・京都ならではのエコ製品を認定し、ビジネスパートナー交流会等で発信、市場開拓等を支援 ②中小企業のエコ化推進 ・製造工程における原材料やエネルギーの無駄を低減し資源の有効活用を図るための取組を、府内中小企業へ普及</p> <p>(2) 環境産業等産学公研究開発支援事業費(環境関連分野)(28,400千円) 【再掲】 中小企業を中心となった産学公連携グループ等から、産業廃棄物減量化に寄与する提案を公募し、新技術・新製品の研究開発及び実用化を支援 ・対象経費の1/2以内で補助金を交付 ・上限：2年間で30,000千円/1グループ ※ H21 新規採択1件 + H 20 継続1件 ※事業主体：京都産業21</p>		
担当課・係名	ものづくり振興課 地域産業振興担当	課・係 電話番号	075-414-4842

平成21年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都知的クラスター連携推進事業費		
予算額	22,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨 文部科学省「知的クラスター創成事業（第Ⅱ期）」に京都市及び関西文化学術研究都市が選定されたことを契機として、オール京都の産学公連携体制により、ナノテクノロジーを基盤技術として環境技術開発・事業化等を強力に推進し、環境ナノテク部材の開発拠点化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) クラスター名 京都環境ナノクラスター (2) 提案者 京都府、京都市 (3) 地域名 京都およびけいはんな学研地域 (4) 特定領域 ナノテクノロジー、環境 (5) 研究開発テーマ</p> <p>①エネルギー領域 ・半導体、フォトニック結晶などを素材とする「省電力部材」開発 ・微粒子触媒による「新燃料生産技術」開発 等</p> <p>②資源領域 ・超微細金属加工による「高機能・新機能産業部材」開発 ・触媒高性能化などによる「生活環境浄化技術」開発 ・高分子素材の複合化による「環境調和型機能性高分子材料」開発 等</p> <p>③関係府省連携枠 ・「環境センサ」開発</p> <p>④広域化事業 ・京都環境ナノクラスターの形成 エジプト、中国、ベトナム等への成果展開等</p>		
担当課・係名	ものづくり振興課 産学公・新産業担当	課・係直通電話番号	075-414-4853

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京 都 モ デ ル フ オ レ ス ト 創 造 事 業 費		
予 算 額	13,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>森林所有者、ボランティア団体、NPO、企業、大学、行政等の様々な分野が連携した地域組織を設置し、府民参画、府民協働による多様な森づくりを推進するとともに、(社)京都モデルフォレスト協会が行う企業参加の森づくりや活動団体のネットワーク化等の取組と連携し、府民みんなで京都の森を守り育む「京都モデルフォレスト」運動を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>①モデルフォレストネットワークづくり事業</p> <p>多様な主体の参画による「地域協議会」を設置し、地域ごとの多様な活動を推進するとともに、(社)京都モデルフォレスト協会の取組を支援する。</p> <p>②府民参画促進事業</p> <p>条例に基づく重点区域内で森林所有者と協定を締結して森林の利用及び保全を行う活動団体に対して、その活動に係る経費の一部を助成する。</p> <p>③森林利用保全促進事業</p> <p>市町村による重点区域候補地の調査を支援するとともに、森林利用保全計画の策定に向けた合意形成を図る。</p> <p>④緑の少年団全国大会の開催</p> <p>平成21年に京都で開催される「第20回緑の少年団全国大会」に係る経費の一部を助成する。</p> <p>3 事業主体 京都府、市町村等</p>		
担当課・係名	モデルフォレスト推進課	課・係 電話番号	075-414-5005

平成21年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	地球温暖化対策森林整備10億円事業費		
予算額	1,037,500千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京都議定書による、森林の二酸化炭素の吸収目標を達成するため、間伐遅れの森林を整備するなど、必要な森林整備を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>地球温暖化防止に向けた森林吸収源対策のための間伐等森林整備の実施</p> <p>〔事業内訳〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ふるさとの森づくり事業費【新規】 195,000千円 〔簡易水道上流等の集落に関わりの深い重要な保安林を対象に、清流の再生等のための森づくり(間伐・除伐等)を実施〕 ○いのちと環境の森づくり事業費 28,500千円 ○農林水産部関係公共事業費 684,000千円 ○間伐対策事業費 130,000千円 		
担当課・係名	林務課 林業振興担当 森林保全課 森林土木担当	課・係 電話番号	075-414-5002 075-414-5028

平成21年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	地球温暖化対策推進事業費		
予算額	18,425 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 目的 「京都府地球温暖化防止活動推進センター」の活動を支援し、家庭や地域における地球温暖化防止の意識啓発を図るとともに、環境配慮活動に率先して取り組んでいる事業所等を「エコ京都21」として認定・登録し、環境配慮行動の促進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「京都府地球温暖化防止活動推進センター」への業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ○府民や団体等に対する情報提供、相談・助言 ○京都府地球温暖化防止活動推進員の活動支援 ○府民のエコライフを推進する事業 <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット環境家計簿の運用 ・「エコ親子事業」の実施 等 <p>(2) 「エコ京都21」認定・登録</p> <p>環境配慮活動に率先して取り組んでいる事業所等を認定・登録</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地球温暖化対策部門 <ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガスの削減に積極的に取り組んでいる事業所 ○循環型社会形成部門 <ul style="list-style-type: none"> 廃棄物の排出削減に積極的に取り組んでいる事業所 ○エコスタイル部門 <ul style="list-style-type: none"> 創意あふれる環境配慮活動を推進している学校、地域、商店街、工場、事業場等 		
担当課・係名	地球温暖化対策課 企画担当	課・係電話番号	075-414-4708

平成21年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	府庁CO ₂ 20%削減運動推進費		
予算額	17,406千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 目的 地球温暖化防止に向けた取組を府庁自らが率先して行うため、府庁1号館、3号館の照明器具にインバータ電子安定器の導入等を実施し、CO₂削減の取組を一層加速化させる。</p> <p>2 事業内容 府庁1号館、3号館の事務室全室の照明器具にインバータ電子安定器を導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入台数：約1,500台(3,500灯) ・CO₂削減効果：約▲49t 		
担当課・係名	地球温暖化対策課 推進担当	課・係 電話番号	075-414-4831

平成21年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	中小企業等のエコ対策促進事業費		
予算額	5,000 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 目的 産業部門のCO₂10%削減目標達成を推進するため、削減計画書に基づく取組の徹底を図るとともに、中小企業が行う地球温暖化対策の取組に対し支援を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 削減計画書の指導徹底 (2,000千円) ○条例に基づき削減計画書を提出している特定事業者の取組進捗状況の指導徹底を図るための府職員と省エネアドバイザーによる指導・助言 ○中小企業（特定事業者除く）のエコ対策（CO₂削減）を支援するための省エネコンサルティング支援（省エネアドバイザー派遣）</p> <p>(2) KES認証普及促進 (3,000千円) KESステップ2認証取得費の一部を助成し、中小企業（特定事業者を除く）の継続的なエコ対策（CO₂削減）の促進を図る。</p>		
担当課・係名	地球温暖化対策課 推進担当	課・係 電話番号	075-414-4831

平成 21 年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	環境京都発信事業費		
予算額	13,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 地球環境の殿堂の設立や府内の学術・研究機関と連携した国際的な学術会議等を実施することにより、国内外に向けて、地球温暖化をはじめとする環境問題についての提言・発信を行う。		
	2 事業内容		
	(1) 「KYOTO地球環境の殿堂」(仮称) 設立推進費 (3,000千円)		
	趣旨	世界で環境に貢献した人たちを顕彰し、地球環境に対するメッセージを京都から発信する「KYOTO地球環境の殿堂」(仮称)の設立	
	場所	国立京都国際会館 (予定)	
	推進体制	「KYOTO地球環境の殿堂」(仮称)設立推進委員会・府・市・京都商工会議所・総合地球環境学研究所等オール京都体制	
	内容	「KYOTO地球環境の殿堂」(仮称)設立推進委員会の設置整備調査・選考基準、オープニング企画等	
	(2) 京都環境文化学術会議開催費 (6,000千円)		
	趣旨	幅広い観点から地球温暖化問題等の解決策を検討する国際的な学術会議を開催し、国内外に向けて提言を発信	
	主催	京都府、京都大学、総合地球環境学研究所	
	開催日	平成22年2月(京都地球環境の日(2月16日)前後に開催)	
	開催場所	京都市内	
内容	学術者会議、公開シンポジウム ※国内外から、環境、経済、文化等の分野の第一線の研究者を招聘		
(3) 第9回アジア太平洋NGO環境会議京都会議(APNEC9)開催支援費 【府市協調事業】 (1,000千円)			
趣旨	COP15に向けてアジア各国のエネルギー政策やローカルな温暖化対策について議論する国際会議の開催を支援		
主催	日本環境会議		
共催	京都府、京都市		
開催日	平成21年11月20日(金)・21日(土)		
開催場所	京都市内		
(4) 京都の知恵と文化を生かした暮らし方サポートサイト(仮称)開設事業費 (3,000千円)			
趣旨	京都の知恵と文化を生かして府民のライフスタイルの転換を促すため、情報発信サイトを開設		
コンテンツ	自然体験、伝統文化体験、フードマイレージ等		
担当課・係名	地球温暖化対策課 企画担当	課・係電話番号	075-414-4708